



## ミミズに目はあるの、ないの

### ミミズに目はない

ミミズは、強い光をあてられたり、暗い所から明るい所に出されたりすると、頭をあなにひっこめたり、暗い方へ移ろうとします。ですから、光を感じることはできるのです。ミミズの頭の先の部分や、皮ふに、光を感じる細胞が散らばっています。

しかし、ミミズには、ちゃんとした目はありません。そのため、物の形や色などはわかりません。

### ミミズは地面を伝わる音はわかる

ミミズには、耳もありませんから、近くで大きい声を出してもびっくりしません。でも、人が近づく足音などには、あわててにげ出します。空気中の音は聞こえなくても、地面を伝わる音は、地面の振動（ふるえ）を感じることができて、わかるのです。

### ミミズは後ずさりできない

ミミズを観察していると、まるで目があるように、前にずんずん進んでいきます。これは、ミミズの体は、後ずさりができない仕組みになっているためです。

ミミズの体をよく見ると、ふとい輪が、いくつもくっついて並んでいるように見えます。この輪の1つずつに、輪を一回りするように、小さなかたい毛が生えています。この毛の先は、少し後ろの方にまがっています。ミミズは、体をのばしたり、ちぢめたりしながら前に移動しますが、前にのびたとき、このかたい毛が地面にささり、体が後ずさりできないようになっているのです。（監修・今泉 忠明）

